

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 10 月 15 日 (2015.10.15)

【公開番号】特開 2013-91777 (P2013-91777A)

【公開日】平成 25 年 5 月 16 日 (2013.5.16)

【年通号数】公開・登録公報 2013-024

【出願番号】特願 2012-200345 (P2012-200345)

【国際特許分類】

C 09 K 3/16 (2006.01)

C 08 G 81/00 (2006.01)

【F I】

C 09 K 3/16 1 0 6 A

C 09 K 3/16 1 0 1

C 08 G 81/00

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 8 月 28 日 (2015.8.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

疎水性ポリマー (a) のブロックと、親水性ポリマー (b) のブロックとを構成単位とするブロックポリマー (A) と、無機イオン交換体 (B) を含有してなる帯電防止剤 (Z) 。

【請求項 2】

(A) が下記の (A1) 及び / 又は (A2) である請求項 1 記載の帯電防止剤 (Z) 。

(A1) : (a) がポリアミド (a1) であり、(b) がポリエーテル (b1) 及び / 又はポリエーテル含有親水性ポリマー (b2) であって、(a1) と、(b1) 及び / 又は (b2) を反応させて得られるポリエーテルエステルアミド。

(A2) : (a) がポリオレフィン (a2) であって、(a2) のブロックと、親水性ポリマー (b) のブロックとが、エステル結合、アミド結合、エーテル結合、イミド結合、ウレタン結合及びウレア結合からなる群から選ばれる 1 種以上の結合を介して結合した構造を有するブロックポリマー。

【請求項 3】

(A) を構成する (a) のブロックと、(b) のブロックの重量比が、10 / 90 ~ 80 / 20 である請求項 1 又は 2 記載の帯電防止剤 (Z) 。

【請求項 4】

(A2) を構成する (b) が、ポリエーテル (b1)、ポリエーテル含有親水性ポリマー (b2)、カチオン性ポリマー (b3) 及びアニオン性ポリマー (b4) からなる群から選ばれる 1 種以上である請求項 2 又は 3 記載の帯電防止剤 (Z) 。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の帯電防止剤 (Z) と、熱可塑性樹脂 (C) とを含有する帯電防止性樹脂組成物。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の帯電防止性樹脂組成物を成形してなる成形品。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の成形品に塗装及び / 又は印刷を施してなる成形物品。